

「常東地域あんしん拡大推進会議」スタート!!



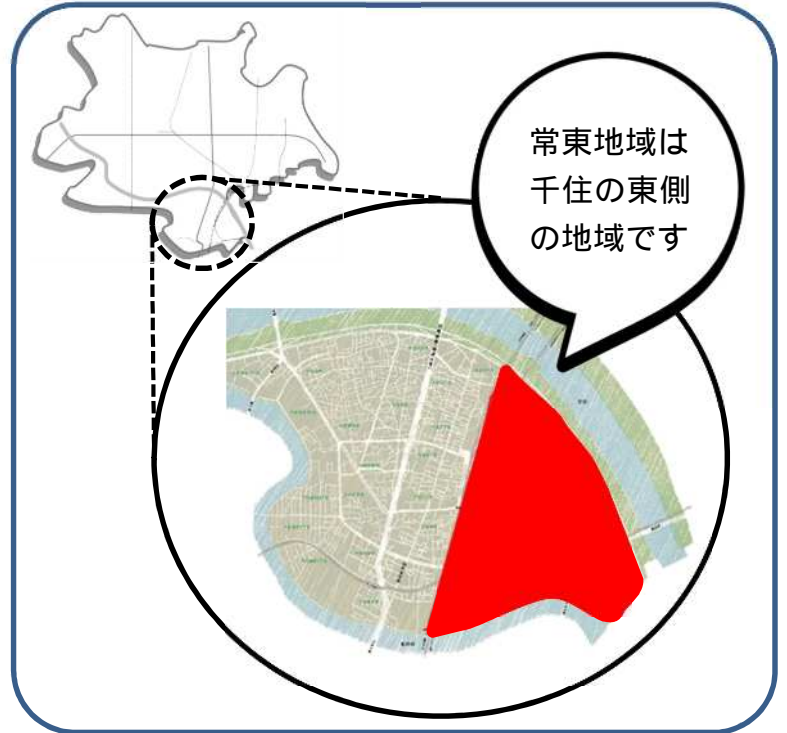
地域の皆様が一同に会して、現状の課題や今後について議論しました!

絆 高齢者を支えるしくみづくり
【地域包括支援センター日の出・千寿の郷】

北千住駅東側の常東地域は、買物客の行き交う商店街がある一方、最近は大学の開設により若者の姿もよく見かけるようになりました。しかしながら団地や住宅地の高齢化が進み、高齢化率26.1%(区内平均は24.2%)と、非常に高齢者の多い地域でもあります。

平成27年11月12日(木)、常東地区の地域包括支援センター2カ所が旗を振り、地域の高齢者を支えあう仕組みについて、地域住民、保健・医療・福祉関係者、東京電機大学・東京未来大学が一緒になって知恵を出し合おうと「常東地域あんしん拡大推進会議」を立ち上げました。

第1回の会議には、64名の参加者



が8グループに分かれ「高齢者の生活について地域で感じている課題」「会議に期待すること」をテーマに活発な意見交換を行いました。

やはり「孤立」に関する課題も多く、「孤立ゼロプロジェクト」が更に広がってほしいという意見も聞かれました。

2月18日(木)の第2回会議には53名の方に参加いただき、「こんな町になったらいいな」という理想と、それを実現するための課題について、予定時間を超えた熱いグループワークと発表を行いました。第1回の意見交換で出た内容を次のページでご紹介します。

地域課題に関する意見

- ・町会の行事に参加してくれない・・・
 - ・ひきこもっていて社会参加しない人がある
 - ・ゴミ出しに困っている人が増えている
 - ・オートロックマンションは声かけしづらい
 - ・歩道と車道が分離していないのでシルバーカーなどは危険！
 - ・隣に誰が住んでいるのかわからない...
 - ・支援を拒否している高齢者にどう対応すればいいだろう？
- 等々

これらの課題を解決できれば他の地域にも活用できるかも・・・



会議に期待すること

- ・集会所を利用してつながりを強化したい
 - ・高齢者が話し合える場所をつくりたい
 - ・こども・親、大学生など多世代間の交流をはかり、連携を強化したい
 - ・住民と様々な職種の方、行政も含め情報を共有し交流したい
 - ・問題の解決策について具体的な取り組みを決めていきたい
 - ・問題解決のための実行計画、体制をつくっていきたい
- 等々

まずは地域で顔の見える関係をつくり、一緒に問題解決にあたっていきます！



第3回「常東地域あんしん拡大推進会議」は5月19日(木)19:00から東京未来大学B棟221講義室で開催します！

ご報告
します！

(日の出・千寿の郷・千住西・千住本町・新田)
今回の担当は・・・ **千住ブロック！**



絆のあんしん連絡会

「地域の防災について考える～震太くん&煙を体験してみよう！」
【地域包括支援センター千住本町・千住西】

平成27年11月27日(金)、千住消防署にて両センター合同の絆のあんしん連絡会を行い、23名の出席者は「地震体験車による地震体験」「煙体験ハウスによる火災擬似体験」「消火器使用体験」「千住消防署員による講話」などの豊富なメニューを楽しみました。



「震度7」の大地震を体験！

参加した方の感想は

- ・「地震体験車は、揺れが大きく地震の怖さを再確認しました」
- ・「煙体験は、周りがまったく見えずとても怖かった」
- ・「自分の身を守るため、今日の勉強をしっかりと守りたい」
- 2つの体験により災害の怖さを実感し、備える事の大切さを改めて感じることができた連絡会でした。



消火器の使い方も教わりました

絆「居宅介護支援事業所・訪問介護事業所について～ケアマネジャーさんとの交流～」
【地域包括支援センター新田】

1月25日(金)開催の連絡会では、まず、センター長より訪問介護のサービス内容について説明がありました。

次に、管轄内にある介護サービス事業所の3名のケアマネジャーから、それぞれの事業所の訪問介護事業、居宅介護支援事業などについてお話を伺いました。

新田地域では、介護保険の認定を受けている人に比べ、事業所が不足して

いるという話や、介護者も人手不足であるという話を聞き、参加した方から「介護が必要になっても住み慣れた地域で暮らすために、地域での支え合い、協力が必要」「地域力を高め、それぞれのネットワークや、居場所を作ることも必要」などの意見をいただき、現状の理解を深め、今後の課題を再認識する良い機会となりました。



町会・自治会関係、民生・児童委員、絆のあしん協力員、絆のあしん協力機関など多くの方に参加いただき、様々なご質問・ご意見を出していただきました。

第6回「千寿おとこ組」

前号に引き続き、
男性が集まるサロンを
ご紹介します



千寿おとこ組のサロンではスポーツスタッキングに取り組んでいます。スポーツスタッキング(写真)とは、12個のプラスチック製カップを、さまざまな組み合わせに積み上げたり崩したりして、テクニックやタイムを競うものです。毎回先生に教えてもらいながら、新しい組み合わせに挑戦しています。

試しにチャレンジしましたが、積み上げるカップの順番が覚えられず悪戦苦闘…。しかしメンバーには日本大会に参加し、なんと80代部門のチャンピオンになった方も！

和気あいあいとした雰囲気、合間に冗談やおしゃべりも飛び交います。

メンバーの方々は、「頭の体操になる。肩こりにもいい」「時間があっという間に過ぎる」「ここに来るのが楽しみ」と活動を楽しまれています。

地域包括支援センター千住本町が男性の居場所づくりのため、地域の方に声をかけ始めましたが、今では自主的に集まって活動()されています。

皆さんの周りでも、「何かやってみたい」という方がいらっしゃいましたら、ぜひこのサロンをご紹介いただき、居場所の一つとして活用してください！



まずは体操で体をほぐします()



積み上げの型の1例。積み上げ、崩すカップの順番も決まっています()



楽しみながら頭と体のトレーニングに！()

開催日	第2水曜日・第4木曜日 (変更の場合あり・事前にお問い合わせを)
場所	生涯学習センター(学びピア)研修室
参加費	なし
お問合せ	地域包括支援センター千住本町
電話	3888-1510